

決算特別委員会における質疑項目

- ① 水道事業会計
区域外給水の状況及び解消について
- ② 民生費
発達障害児地域療育システム整備事業にかかる事業内容、不執行の理由、大阪府からの権限移譲による影響等、さらに本市の発達障害児の現状、及び相談窓口と各課の連携等について
- ③ 衛生費
脳ドック事業に対して、受診者数の変遷、及び事業の広報活動、受診勧奨について
- ④ 教育費
奨学基金の運用状況、奨学金制度存続に向けた滞納対策及び対象枠拡大等について

- ⑤ 総務費
公用車におけるカーシェアリングの検討について
- ⑥ 土木費
狭あい道路整備補助事業の内容と実績、及び事業効果と補助要件、並びに市民への周知について
- ⑦ 国民健康保険特別会計
特定健康診査の受診率向上に向けた取り組みについて

実績 平成24年3月議会においても東日本大震災の教訓から、松原市防災会議における女性委員の増員を要望。
24年6月1日から女性委員が1人から3人に増員され、今議会において松原市防災会議30人の委員数を35人に増員、可決されました。

ご要望が実現しました!!



中央環状線柴垣2丁目と立部3丁目東西の歩道整備



上田3丁目通学路の整備（横断歩道の設置）



中央環状線西大塚東歩道整備



どんな事でも、お気軽にご相談ください!!

三重松 みえまつ 清子

連絡先

TEL 334-1550(代)(松原市役所) 内線2361(公明党議員控室)
TEL&FAX 333-1478(自宅)



みなさま、こんにちは!! 三重松 清子です。

菊薫る季節となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか?

本年、第3回議会が9月11日開会、10月4日に閉会致しました。

今議会では、23年度の決算についても審議をしました。

今議会において、個人質問、総務文教委員会での一般質問をさせて頂き、決算特別委員会の一人として審議させて頂きました。ご報告させて頂きます。

平成24年9月議会個人質問

今、我が国は世界に類をみない速さで高齢化が進んでいます。100歳以上の高齢者は、9月15日時点で前年比3,620人増の5万1379人となり、42年連続過去最多を更新し、初めて5万人を超えたました。

日本人の健康寿命は女性73.62歳、男性70.42歳と平均寿命と比較すると、男女とも10歳前後の差があります。この差を縮めるための取り組みが大切です。2010年の厚生労働省の調査によると大阪府民の健康寿命は、47都道府県中男性44位、女性45位と厳しい現状のこと。

本市においても65歳以上の方が人口の25%を占め、今や4人に1人が元希者の方々です。

元希者クラブでは、大阪の底上げをと体力測定を実施。先ず、自身の体力を知ることから無理なく、維持向上へつなげるための運動を通して、健康寿命の延伸に取り組んでくださっています。



また、認知症の患者さんも急増し、認知症の高齢者は200万人を超える、2030年には、353万人に増加すると予想されています。認知症は、早期に治療すれば改善の可能性が高いと言われています。早期発見が重要

です。高齢になっても、一人暮らしになっても住み慣れたまち松原で住み続けて頂くための取り組みについて質問しました。

(次頁へ)